

平成30年度

# 一般会計予算

## 71億7200万円を原案可決

### 第1回3月定例会

会期 3月6日～16日

本議会では、条例の制定・一部改正や平成30年度各会計予算など町長提出議案34件、動議1件、議員発議4件、請願2件等が上程されました。慎重審議のうえ、町長提出議案については、すべての議案を可決しました。

また、町政に対する一般質問では、8人の議員が登壇し、町政発展に向けての活発な議論がなされました。(一般質問は、10頁～13頁に掲載しています。)



町長施政方針演説の様子

### 平成30年度一般会計予算

一般会計では、対前年度比0.3%減の歳入歳出総額71億7200万円の予算案が提案されました。

#### 主な施策

#### 自然と歴史に囲まれた 住みよい生活環境整備

- 丸神の滝展望台の木柵修繕工事
- 四阿屋山休憩舎の屋根修繕工事
- 衛生センターの施設改修
- 両神山村広場等のトイレの水洗化
- 第5支団第3分団の詰所新築工事
- 消防車両(3台)の更新、各分団へ防火服の装備
- 町道43号線ほか9路線の改良・舗装工事
- 水道料金差額分の負担

#### 健康と福祉のまちづくり

- (仮称)子育て包括支援室の設置
- 育児ギフトや紙おむつの支給
- 不妊治療の助成
- 5歳児検診の実施
- こども医療費の18歳年次までの無料化

- 町外の高等学校へ通学する生徒及び小鹿野高等学校へ通学する生徒に対しての通学費助成
- 特定検診、人間ドック等各種検診への助成

#### ふるさとの明日を担う 心豊かな人づくり

- 小学生科学不思議講座、中学生未来塾の実施
- 町独自の家庭学習ノートの作成及び小学生全児童へ配付
- 小鹿野文化センター外壁改修工事
- 国指定天然記念物指定の「ようばけ」、「犬木の不整合」の見学路整備

#### 地域に根ざした活気 あふれる産業づくり

- 地元企業への施設奨励金、雇用促進奨励金等の実施
- 規模拡大に伴う農業用ハウスの建設費用の助成
- 蜂蜜を活用した事業化への調査・検討
- 森林管理道長久保線落石防止網の設置
- 西関東連絡道路皆野秩父バイパスと国道299号の接続付近に観光看板の設置

## 主な質疑

### 人口減少対策プロジェクトチーム事業費

予算額 121万2000円

Q どのような組織でどのような事業を行うのか。

A 35歳以下の職員約20名で構成されています。現在、先進地視察等行い勉強をしているところです。平成30年度は、提案のあった町の情報発信、町外からの人を呼び込むイベントの開催等を予定しています。

### 通学費助成事業費

予算額 442万1000円

Q 所得制限があるようだが、対象はどうか。

A 現在、要綱を作成中ですが、バス、鉄道を使って町内から町外の高校に通学している生徒、また、町外から小鹿野高校に通学している生徒に対して補助を考えています。補助の金額については、今後決めていきます。

### 上水道事業出資債

予算額 1億8280万円

Q 計画は、おかしいところがあれば広域の理事会で小鹿野浄水場の存続を視野に入れた計画の見直しを発言していただき、場合によつては出資債の予算執行を停止すべきと考えますが。

A 見直すべきところは見直すと思っております。間違いがあれば正すということで、理事会の中で訴えていきたいと思えます。

Q 小鹿野浄水場を更新した場合とミューズパーク越えをした場合の工事費の数的根拠を明らかにして、町民に理解が得られるよう説明責任を果たすべきと思うが。

A 町政懇談会を開催させていただき、数字の根拠をご説明させていただきます。

### 庁舎整備事業費

予算額 3107万5000円

Q 具体的な内訳は。

A 用地測量500万円、地質調査440万円、基本計画・基本設計2000万円、業務支援に150万円などです。また、場合によって開発許可が必要になりますのでその費用が12万5000円です。

Q 場所等、具体的な事はつきりしていない中で、基本計画・基本設計の予算は計上できないと思うが。

A 現段階では、場所は決まっていますが、30年度に基本設計、31年度に実施設計とスケジュールを組んだ上で、今年度の予算という事で計上させていただきました。

## 修正案

・平成30年度小鹿野町一般会計予算に対する修正案

庁舎整備事業費3000万円を減額し、上水道事業出資債1億8280万円を削除するものです。

提出者 出浦正夫 山中豊彦  
猪野武雄 岩田和幸

3月定例会6日目(14日)に動議により本修正案が提出されました。

### 《提出者による趣旨説明》(要約)

庁舎整備事業費については、具体的な施策等がはっきりしていない、また、出資債については町民に十分な説明もなく支出する判断をしたために修正案を提出するものです。

## 【討論】(要約)

### 〔一般会計予算案に賛成〕

10番 加藤 喜一

この予算は町政進展の第1歩だと考えます。町長は町政の進展、

スピード化、また、新しい時代に対応するため、初めてこの予算案を示されました。多くの補助事業をはじめとする町の活性化事業が盛り込まれたよかったです。予算案だと思えますので賛成します。

### 〔一般会計予算案に賛成〕

8番 眞下 登

前年度と比較して約2200万円の減額であります。私たちが町のために良いことをやろうと思っていること、要望してあることが全部含まれていますので賛成します。

### 〔一般会計予算案に賛成〕

1番 笠原 義行

経費削減にも努め、新しい町の創造に向け、新規事業に取り組むなど前向きな予算案であり、未来への可能性もしっかりと引き出し、いける感じもしています。積極的に仕掛ける町政の推進、町民の言葉に耳を傾け、町民ファーストの行政運営というコンセプトが具体的な事業として形になってきたものと大いに評価できますので賛成します。

(4頁上段へ続く)